

「清流の国ぎふ」を歩こう

自然と史跡をたずねて 東海自然歩道



岐阜県
コース

岐阜県



東海自然歩道シンボルマーク

お問い合わせ先

岐阜県

岐阜県環境企画課	058-272-1111
----------	--------------

関係市町

岐阜市	農林課	058-265-4141
各務原市	観光交流課	058-383-9925
山県市	建設課	0581-22-2111
本巣市	産業経済課	058-323-1155
大垣市	公園みどり課	0584-81-4111
海津市	商工観光課	0584-53-1111
養老町	産業観光課	0584-32-1100
垂井町	産業課	0584-22-1151
関ヶ原町	地域振興課	0584-43-1111
揖斐川町	住民生活課	0585-22-2111
池田町	産業課	0585-45-3111
可児市	観光交流課	0574-62-1111
御嵩町	まちづくり課	0574-67-2111
瑞浪市	商工課	0572-68-2111
恵那市	観光交流課	0573-26-2111

東海自然歩道

岐阜県

最新情報はこちら

岐阜県公式ホームページにて、マップデータ(PDF形式)や通行止め情報の掲載をしています。事前にご確認してお出かけください。



岐阜県公式
ホームページ



東海自然歩道 岐阜コース

岐阜県



モデルコース一覽

- 1 奥矢作湖展望のみち
関羅瀬橋↓風地区
- 2 明智・大正村をたずねるのみち
風地区↓明知鉄道「明智」駅
- 3 牧場とアルプスをのぞむのみち
明知鉄道「岩村」駅↓野井武並神社
- 4 中山道宿場めぐりののみち
JR「武並」駅↓瑞浪市コミュニティバス「細久手口」バス停
- 5 奇石・怪石・鬼岩をたずねるのみち
鬼岩ドライブイン↓名鉄「御嵩」駅
- 6 みたけの森をめぐるのみち
名鉄「御嵩」駅↓タタリ地区
- 7 車折神社と不動めぐりののみち
JR「鵜沼」駅↓上須衛地区
- 8 長良川展望のみち
岐阜バス「古津」バス停↓岐阜バス「三田洞」バス停
- 9 谷汲・巡礼と信仰のみち
樽見鉄道「神海」駅↓揖斐川町ふれあいバス「横蔵」バス停
- 10 山村を結ぶ落葉のみち
揖斐川町ふれあいバス「横蔵」バス停↓揖斐川町ふれあいバス「東津汲」バス停
- 11 鍋倉山自然探訪のみち
高橋家↓谷山廃村集落
- 12 池田山麓自然と歴史にふれあうのみち
揖斐川町ふれあいバス「新丁」バス停↓名阪近鉄「屋敷」バス停
- 13 関ヶ原つわものたちをしのぶのみち
エコミュージアム関ヶ原↓エコミュージアム関ヶ原
- 14 養老孝子をたずねるのみち
名阪近鉄「桜井」バス停↓養老鉄道「美濃津屋」駅



岐阜県全体図

掲載員

三重県



コースのデータは、県のオープンデータカタログサイトからダウンロードし、ご自身のスマートフォン地図アプリ等に表示することができます。

コースデータダウンロードサイト

出典：国土地理院発行
電子地形図25000

東海自然歩道のあらまし

東海自然歩道は、東京の「明治の森高尾国定公園」から大阪の「明治の森箕面国定公園」までの太平洋ベルト地帯の背後を結び、豊かな自然と史跡を訪ねながら心身の健康と安らぎを得るための施設として昭和49年春に完成しました。



東海自然歩道は11都府県にまたがり、延長は1,697kmに及び、そのうち岐阜県内のコースは303kmとなっています。

県内のコースは、恵那市の奥矢作湖をふりだしに日本大正村、大名街道、中山道の宿場町、鬼岩公園をめぐり可児市南部から愛知県犬山市に至りますが再び県内の各務原市、岐阜市金華山北部をとり、途中根尾川までは四国山コースと直行コースに別れ、谷汲山華厳寺、横蔵寺、鍋倉山、池田山麓、天下分け目の関ヶ原、養老の滝をめぐって三重県に至るコースになっており、その一部は飛騨木曾川国定公園、揖斐関ヶ原養老国定公園内を通過しています。

東海自然歩道を利用される皆さんへ

- *ウオーキングに適した服装、履物で散策を楽しみましょう。
- *狭い場所では、「ゆずりあい」を心がけ、お互い気持ちよく散策を楽しみましょう。
- *散策は「急がず」「あせらず」適度な休息とリズムを心がけましょう。
- *雨具、防寒具、飲料水、非常食などを持参し、事前によく計画を立てて行動しましょう。
- *自身の安全確保はもちろん、自然環境に悪影響を及ぼさないためにも、遊歩道外へは立ち入らないよう心しましょう。
- *山火事の原因にもなりますので、ウオーキング時の喫煙はやめましょう。
- *ゴミは各自でお持ち帰りください。
- *植物を採ったり傷つけたりしないよう心しましょう。



凡例

- 赤実線：東海自然歩道のモデルコース
- 赤点線：東海自然歩道
- オレンジ丸：モデルコースの通過ポイント&見所ポイント
- 青丸：モデルコース近辺の見所ポイント
- トイレ
- 駐車場

1 奥矢作湖 展望のみち

閑羅瀬(しずらせ)橋 → 嵐(おろし)地区

約4時間20分
9.2km (標高差450m)
(難易度 ★★☆☆☆)

恵那市

トイレ	●三本松休憩所
駐車場	なし

みちの特徴
広々とした農村の道と、山間の心地よい自然を楽しめるコース。アップダウンがややきつめだが、歩き終えた後の温泉は格別。少し足を伸ばせば、お軽の滝も楽しめる。

東海自然歩道

東農鉄道「太平」バス停

くしはら温泉 ささゆりの湯

黄梅院

お軽の滝

三本松休憩所

豊田市旭地区バス「閑羅瀬」バス停

スタート

閑羅瀬橋

お軽の滝

黄梅院

スタート地点 (閑羅瀬橋)

約75分 閑羅瀬(しずらせ)橋

公民館の前を過ぎる。つづら折りの上り坂を約15分。林間の道から舗装路に出て、約30分でつづら折りの急坂へ。

道は緩やかで歩き易い。

約95分 三本松休憩所

本線から左へ約100mの所にトイレがありベンチが数台設置されている。木の階段を下り、そのあと緩やかな道。そのあと急な階段を約20分下る。

約90分 黄梅院

嵐(おろし)地区

ゴール

【お軽(かる)の滝】
天保の頃、大干ばつに苦しむ村人を見かねたお軽という娘が滝不動に願をかけ、大雨を降らせ村を救ったという伝説が残る滝。

【黄梅院】
寛永9年(1632年)に開基したと伝えられる曹洞宗の寺院。静かな山の一角に長年の風雪に耐えた風格のある外観はおもむきがある。



【希庵塚(希庵橋)】
 戦国時代の高僧である希庵禅師が橋上で武田信玄の刺客に襲われた。里人が橋の西の丘上に葬って希庵塚とし、橋に名前が残った。

【夕立山】
 標高727mのこの山は恵那山や木曾の山々、南アルプスの展望がすばらしく、山頂付近の東濃牧場は高原のおもむきがある。

【野井武並神社】
 承久2年新田義綱によって源氏の三将を祭った武並7社のひとつ。毎年10月10日の祭礼には、徳川家康が奨励したといわれている。「重箱獅子」が奉納されている。



【千畳敷公園】
 明智光秀公産湯の井戸のほか、ジョギングコース、野球グラウンドなどがあり憩いの場として親しまれている。

【日本大正村】
 かつて蚕糸を地場産業としていた頃の姿そのままに、風俗・文化・建物も大正時代のたたずまいを残している。大正村役場、大正村資料館、大正ロマン館、天久資料館などへ多くの観光客が訪れる。

【八王子神社】
 明智光秀公が植えたといわれる手植えのカエデがある。社殿は岐阜県文化財に指定されている。

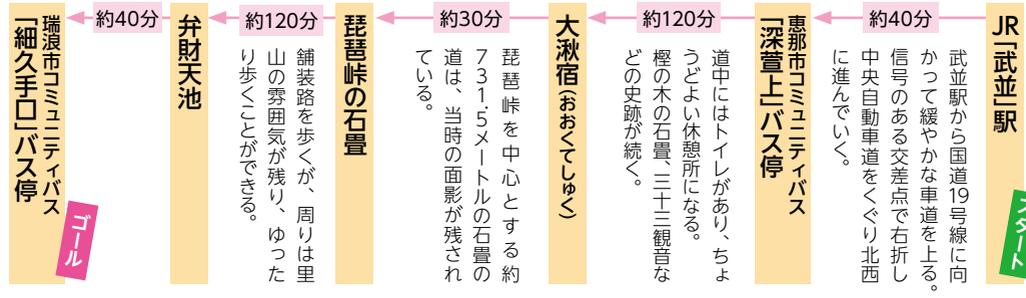


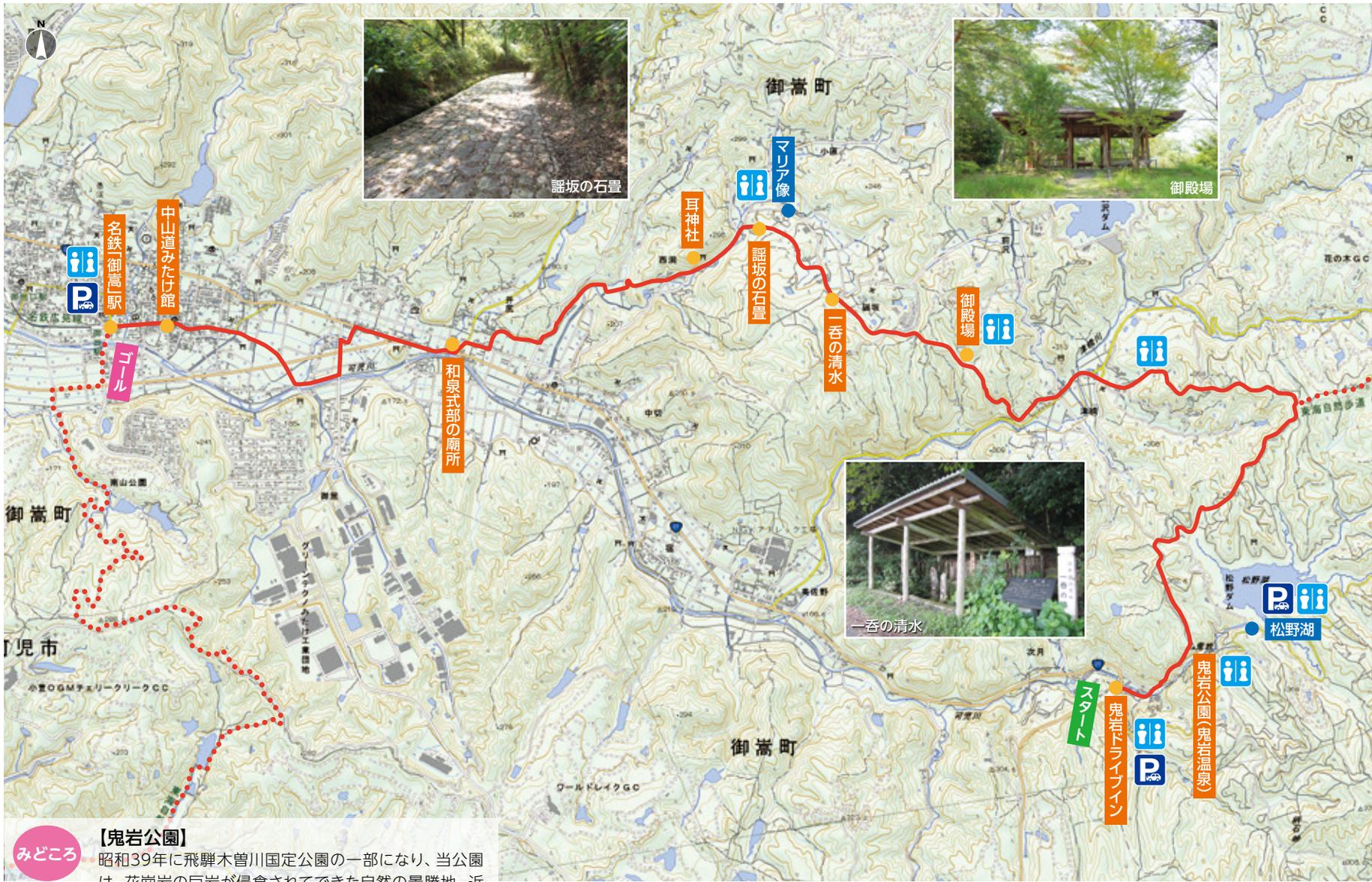


【大湫(おおくて)宿】
 江戸より数えて第47番目の宿。本陣跡、問屋場跡、脇本陣などがあり当時の姿そのままの宿風情を伝える。

【琵琶峠の石畳】
 琵琶峠は標高約557m (道路部分は約544m) の美濃国内で最も高い峠。昭和45年に日本最長級の石畳が発見された。周辺には往時の面影を残す石仏や一里塚が残る。

【細久手(ほそくて)宿】
 江戸より数えて第48番目の宿。「細久手宿のこうしんさま」として親しまれたお堂・庚申堂や、かつての尾州家定本陣・大黒屋などがある。





5

**奇石・怪石・鬼岩を
たずねるみち**

鬼岩ドライブイン→
名鉄「御嵩」駅

約4時間45分
11.8km (標高差300m)
(難易度 ★★☆☆☆)

御嵩町

トイレ	<ul style="list-style-type: none"> ●鬼岩ドライブイン ●鬼岩公園 ●松野湖畔 ●津橋地内 ●御殿場 ●マリア像付近 ●名鉄「御嵩」駅
駐車場	<ul style="list-style-type: none"> ●鬼岩ドライブイン ●松野湖畔 ●名鉄「御嵩」駅

**みちの
特徴**

鬼岩公園から謡坂を経て名鉄「御嵩」駅までのコース。鬼岩公園で自然の造形を楽しみ、謡坂で旧中山道の石畳を踏みしめ、御獄宿で宿場町の風情を味わうことができる。



スタート地点付近

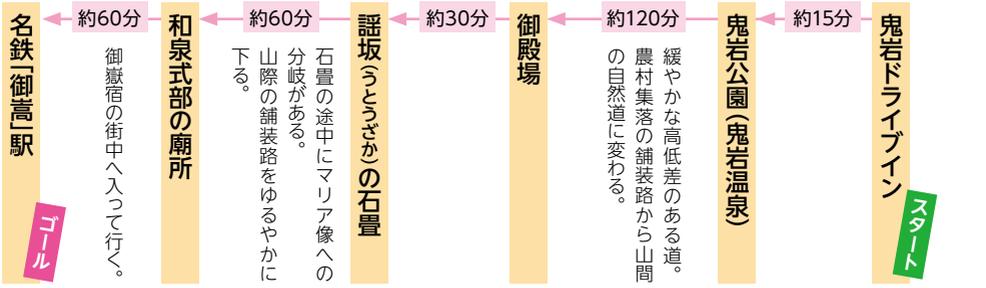
みどころ 【鬼岩公園】
昭和39年に飛騨木曾川国定公園の一部になり、当公園は、花崗岩の巨岩が侵食されてできた自然の景勝地。近くには松野湖もありハイキングやピクニックで賑わう。

【謡坂の石畳】
「うとうざか」の由来は、昔このあたりの坂を、旅人が疲れを忘れようとして唄を謡って通ったことから言われるようになったと伝わる。

【マリア像】
昭和56年道路工事の際キリシタン信仰の遺物がここで発見され、昔信者が幕府の弾圧を受けながら信仰を続けていたことが分かったことから祭られている。



鬼岩公園



みちの特徴

多くの道が一般道であるが、歩道と車道の分かれた歩きやすいコースになっている。



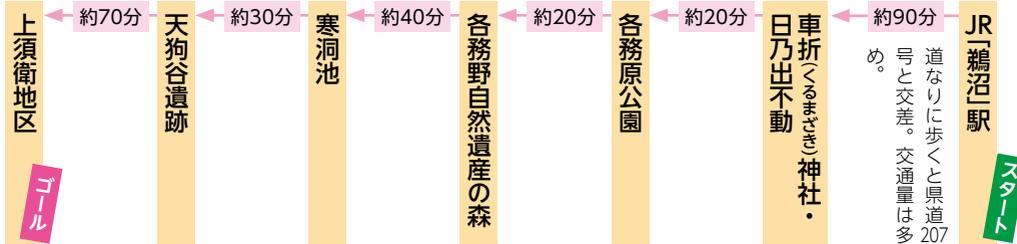
トイレ	●JR「鷯沼」駅	●日乃出不動
	●各務原公園	●各務野自然遺産の森
	●天狗谷遺跡	
駐車場	●JR「鷯沼」駅	●各務野自然遺産の森

7 車折神社と不動めぐりのみち

JR「鷯沼」駅→上須衛地区

約4時間30分
10.9km (標高差100m)
(難易度★★★★☆)

各務原市



【車折神社】
みどころ 昭和30年に建てられた学問の神様であり、平安時代の学者清原頼業が祀られている。後嵯峨天皇がご旅行に頼業の墓前で車の軸が折れたことが名前の由来と伝わる。

【各務原公園】
子ども達の自由な遊びの中で交通規則や正しい交通マナーが覚えられるよう、交通広場、広い芝生広場、楽しい冒険広場が作られている。

【寒洞池】
北山、御坊山に囲まれ日の出が遅く、日の入りが早い。そのため特に冬の寒さが厳しくそれが名前の由来となっている。池の水は昔からかんがい用に利用されている。

6

みたけの森をめぐるみち

名鉄「御高」駅→久々利地区

約5時間10分
8.9km (標高差150m)
(難易度★★★★☆)

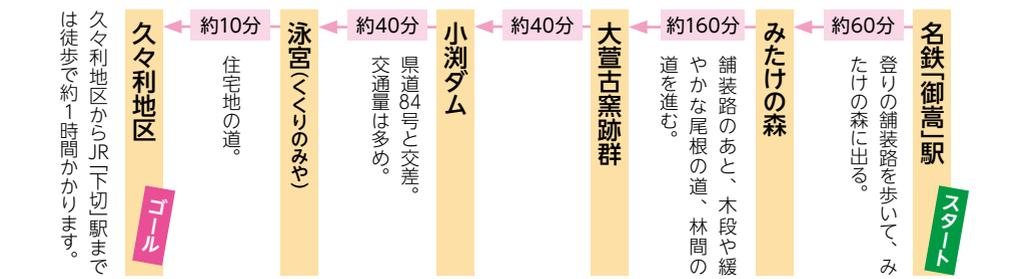
御高町・可見市

トイレ	●名鉄「御高」駅	●みたけの森	●泳宮(くくりのみや)
駐車場	●名鉄「御高」駅	●みたけの森	



みちの特徴

みたけの森は森の楽園として整備され、さまざまな自然にふれることができ、家族でのピクニックにぴったりである。泳宮では、古代のラブストーリーに思いを馳せることができる。



【みたけの森】
みどころ 豊かな水と湿原の変化に富んだ自然にふれられる公園。ツツジ、ヤマザクラなど60種35,000本におよぶ樹木と、モウセンゴケ、サギソウの群生地もみられる広大な生活環境保全林。

【泳宮(くくりのみや)】
日本書紀によると、景行天皇が美濃に行幸されたおりの仮宮。天皇は、この地に住んでいた八坂入彦命の娘を見初め、泳宮の池に鯉を放って妃としたというラブストーリーが伝えられている。



8

長良川 展望のみち

岐阜バス「古津」バス停
岐阜バス「三田洞」バス停

約4時間5分
8km (標高差350m)
(難易度 ★★★★★)

岐阜市

トイレ	●松尾池 ●ながら川ふれあいの森「四季の森センター」
駐車場	●ながら川ふれあいの森「四季の森センター」

**みちの
特徴**

コースの大半が「ながら川ふれあいの森」を通るコースで、各所に設けられている展望台では長良川と岐阜市の街を一望できる。道は登りが続き、険しい箇所もあるが展望台で見られる景観は素晴らしい。



みどころ

【松尾池】
山に囲まれた静かな雰囲気のある池で一年を通して様々な水鳥が遊ぶ野鳥観察スポット。池から100mほど奥に入ったところに「岐阜県の名水50選」に選ばれている自然滝「萩の滝」がある。

【三田洞弘法法華寺】
弘法大師が創建し、境内のボダイジュはその時大師が植えられたとされる。また天然の池と岩山で作られた庭も美しい。



スタート地点

みちの特徴

春は素晴らしい新緑に出会えるコース。

トイレ	●横蔵寺
駐車場	●揖斐川町ふれあいバス「上神原」バス停

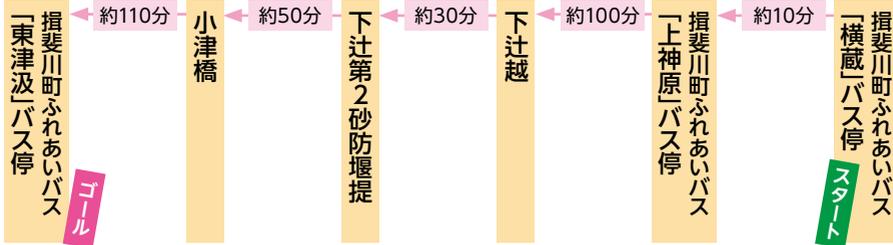
10

山村を結ぶ 落葉のみち

揖斐川町ふれあいバス「横蔵」バス停
揖斐川町ふれあいバス「東津汲」バス停

約5時間
11.1km (標高差500m)
(難易度★★★★☆)

揖斐川町



小津溪谷



白山神社



スタート地点 (横蔵バス停)

みどころ

【白山神社】

境内の大杉は樹齢800年以上といわれ、県の天然記念物に指定されている。



みちの特徴

華厳寺、横蔵寺の新緑、紅葉は大変美しく、それらの季節に立ち寄りたいたコースである。夏は根尾川で釣りを楽しむ人が多く、岐阜県が清流の国ということを実感させてくれる風景である。

9

谷汲・巡礼と 信仰のみち

樽見鉄道「神海」駅
揖斐川町ふれあいバス「横蔵」バス停

約7時間30分
15.6km (標高差600m)
(難易度★★★★☆)

本巣市・揖斐川町



トイレ	●華厳寺 ●横蔵寺
駐車場	●華厳寺



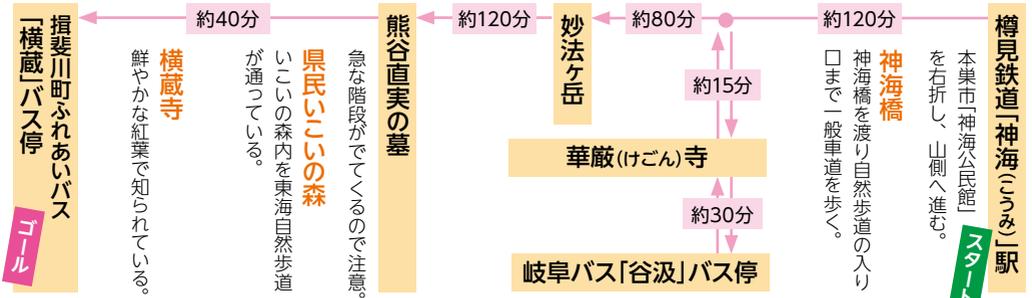
横蔵バス停



華厳寺



スタート地点 (神海駅)



みどころ

【谷汲山華厳寺】

日本最古の観音霊場である西国三十三ヶ所観音霊場の満願礼所として、年間を通して多くの参拝客がある。また、2019年5月に当寺を含む「1300年つづく日本の終活の旅～西国三十三所観音巡礼～」が日本遺産に認定された。

【熊谷直実の墓】

熊谷直実は源平時代の一の谷の合戦で平敦盛を倒した武将。しかし心を痛めて僧になり、諸国を行脚したあと、この地で没した。

【両界山横蔵寺】

数多くの重要文化財が安置され、学界でも貴重な舎利仏(ミイラ)は有名。紅葉の名所でもある。

池田山麓自然と歴史にふれあうみち

揖斐川町ふれあいバス「新丁」バス停
名阪近鉄「昼飯」バス停

約5時間40分
13.1km (標高差100m)
(難易度 ★★☆☆☆)

揖斐川町・池田町・大垣市

トイレ	<ul style="list-style-type: none"> ●蘇生の泉 ●大津谷公園 ●小寺展望台 ●霞間ヶ溪 ●道の駅「池田温泉」
駐車場	<ul style="list-style-type: none"> ●霞間ヶ溪 ●道の駅「池田温泉」

約80分 緩やかな登りの道。
二条関白 蘇生の家

約25分 揖斐川町ふれあいバス「新丁」バス停
スタート

約20分 名阪近鉄バス「昼飯(ひるい)」バス停
ゴール

約40分 屋飯大塚古墳
緩やかな下り。

約110分 野外活動センター
道の駅「池田温泉」

約65分 霞間ヶ溪花畑、霞間ヶ溪
茶畑に囲まれ、青々としたさわやかな眺めを楽しめる。

大津谷公園

みどころ

【霞間ヶ溪(かまがたに)】
霞間ヶ溪の桜は国の名勝天然記念物に指定され、遠くから見ると霞がかかったように見えることからこの名前がつけられた。

【円興寺】
最澄(伝教大師)が七堂伽藍を建立し創建。織田信長に焼かれ、その後再建されたと伝わる寺院の境内で見られる樹齢300年をこえる大クスノキは、大垣市の特別保護樹に指定されている。

【昼飯大塚古墳】
国指定史跡。4世紀末(約1600年前)に築かれた岐阜県最大の前方後円墳。

みちの特徴

すべて舗装路で、最高標高差約100mと高低差の少ないコースである。霞間ヶ溪から大津谷の景観は池田町と茶畑を一望できる。トイレ・駐車場も各所にあるのでウォーキング初心者にもお薦めのコース。霞間ヶ溪は桜の名所として有名。



鍋倉山 自然探訪のみち

高橋家 → 谷山廃村集落

約8時間20分
12.2km (標高差700m)
(難易度 ★★★★★)

揖斐川町

トイレ	<ul style="list-style-type: none"> ●鍋倉山避難小屋 ●春日の森文化博物館
駐車場	<ul style="list-style-type: none"> ●春日の森文化博物館

みちの特徴

東海自然歩道の全コース中、最も標高の高い場所を通る。豪農屋敷を見たあとはブナやナラの林も楽しみ、人が自然から糧を得てきた生活文化を感じとれるコース。



みどころ

【長国寺】
弘文天皇と満姫とのロマンスを伝える、無名豪族の墓がある。

【鍋倉山】
標高が1,050m。周辺の山林には古くから薪炭材などに利用されてきたコナラなどが多くみられる。

約150分 谷山廃村集落
この間は地元住民の薬草採取の道でもある。

約150分 鍋倉山頂
この間は地元住民の薬草採取の道でもある。

約200分 日坂越
登りの道が続くが、急坂は木段となっており、歩きやすい。鍋倉山頂が近くとつらつら折りの登り坂が30分ほど続く。

高橋家
岐阜県の文化財で江戸時代後期の豪農屋敷の形態と景観を、当時のままととめている。

関ヶ原つわもの たちをしのぶみち

エコミュージアム関ヶ原 →
エコミュージアム関ヶ原

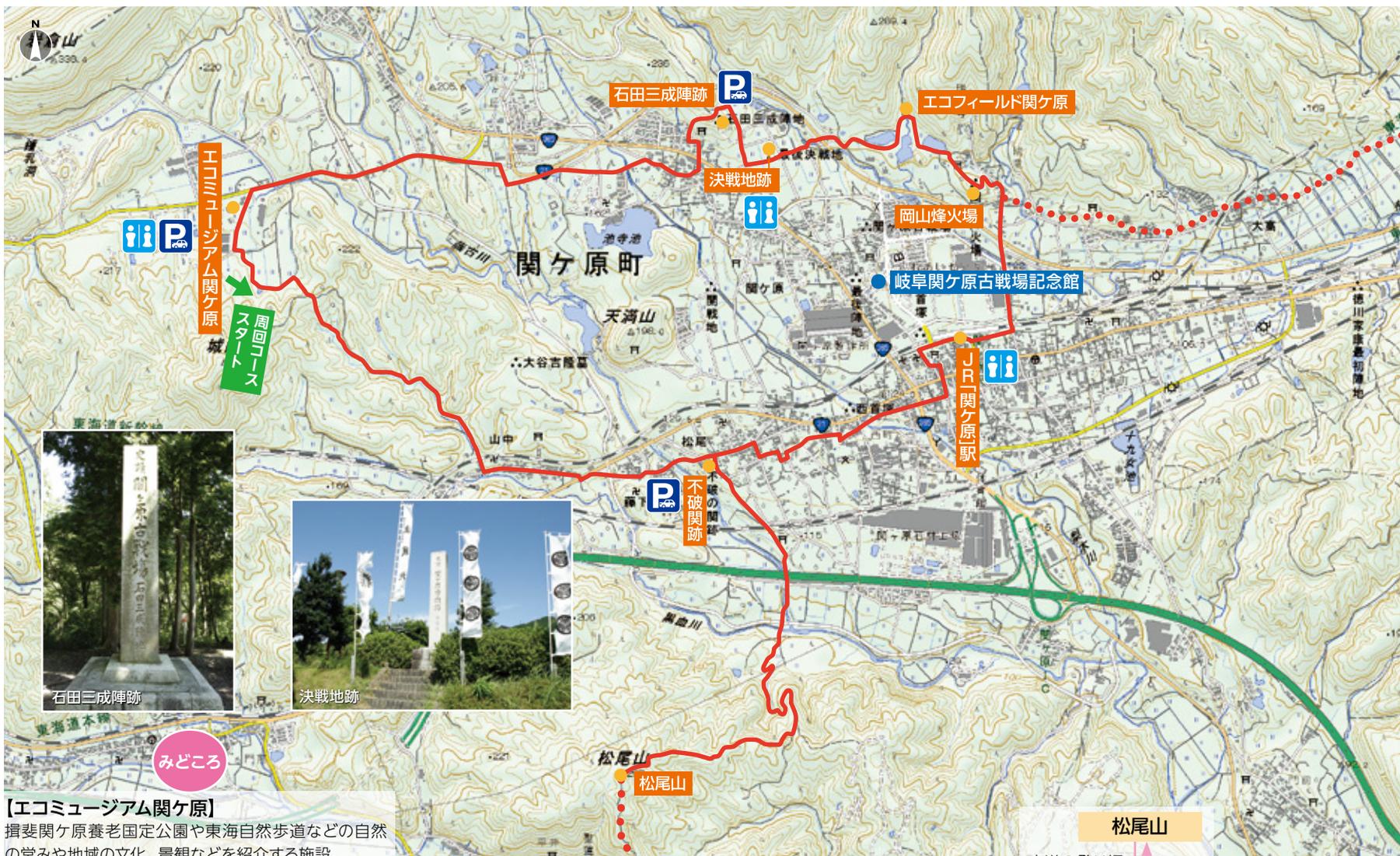
約6時間
11.3km (標高差150m)
(難易度 ★☆☆☆☆)

関ヶ原町

トイレ	<ul style="list-style-type: none"> ●エコミュージアム関ヶ原 ●JR関ヶ原駅内 ●決戦地跡付近
駐車場	<ul style="list-style-type: none"> ●エコミュージアム関ヶ原 ●石田三成陣跡 ●不破関跡

みちの 特徴

天下分け目の合戦場跡を
巡るコース。周回コースで
ウォーキングを楽しめる。



みどころ

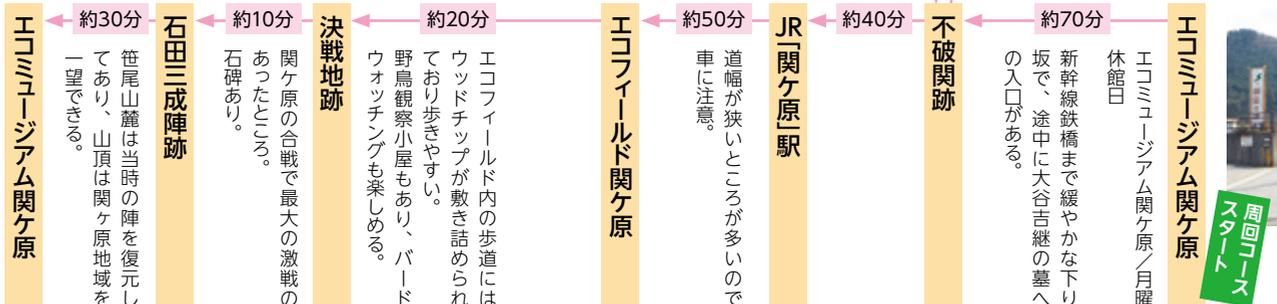
【エコミュージアム関ヶ原】
揖斐関ヶ原養老国定公園や東海自然歩道などの自然の営みや地域の文化、景観などを紹介する施設。

【不破関跡】
壬申の乱の翌年、天武天皇は天下の変乱に備えるための関所を設置し通行人を取り締まった。日本三関のひとつと呼ばれている。

【石田三成陣跡(笹尾山)】
慶長5年(1600年)関ヶ原の合戦の際、西軍の大將・石田三成の陣となった山。山のすぐ下が決戦地となった。

【岐阜関ヶ原古戦場記念館】
「関ヶ原の戦い」について学べる体験型ミュージアム。貴重な史料展示のほか、大型スクリーンのシアター映像や戦国体験コーナーなど見どころが満載。

松尾山
山道の登り坂。
約70分



周回コース
スタート

岐阜県の身近な植物

春



ウツボグサ【靱草】



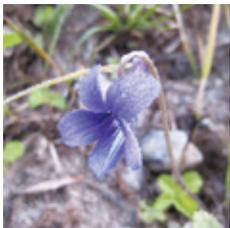
オオイスノフグリ【大犬の陰囊】



カタクリ【片栗】



ショウジョウバカマ【狸々袴】



スミレ【堇】



タチツボスミレ【立坪堇】



チゴユリ【稚児百合】



ハナホグサ【母子草】

夏



ゲンショウコ【現の証拠】



ササユリ【笹百合】



ニッコウキスゲ【日光黄菅】



ノカンゾウ【野薑草】

秋



アキノキリンソウ【秋の麒麟草】



キバナヤマオダマキ【木苧環】



キンミズヒキ【金水引】



ソバナ【岨菜】



ツリガネニンジン【釣鐘人參】



フシグロセンノウ【節黒仙翁】



ミズヒキ【水引】



ワレモコウ【吾木香】

14

養老孝子をたずねるみち

名阪近鉄「桜井」バス停
養老鉄道「美濃津屋」駅

約7時間35分
16.7km (標高差200m)
(難易度★★★★☆)

養老町・海津市

トイレ	●千体仏付近 ●養老公園 ●赤岩神社
駐車場	●養老公園



みどころ

【桜井白鳥神社】
境内の泉は、日本武尊がここを通過の際境内で休息し清水を汲み「水質甘美、香桜の如し」と賞賛したことから桜井の地名となったと伝えられている。

【養老公園】
孝行息子と酒で有名な「養老の滝」や日本名水百選の「菊水泉」。四季を通じて楽しめるほか、特に桜と紅葉の名所として有名。



みちの特徴
孝行息子の伝説と、酒で有名な養老の滝を楽しめるコース。山のふもとを取り巻くように通るコースで、濃尾平野の眺めを楽しめる。

